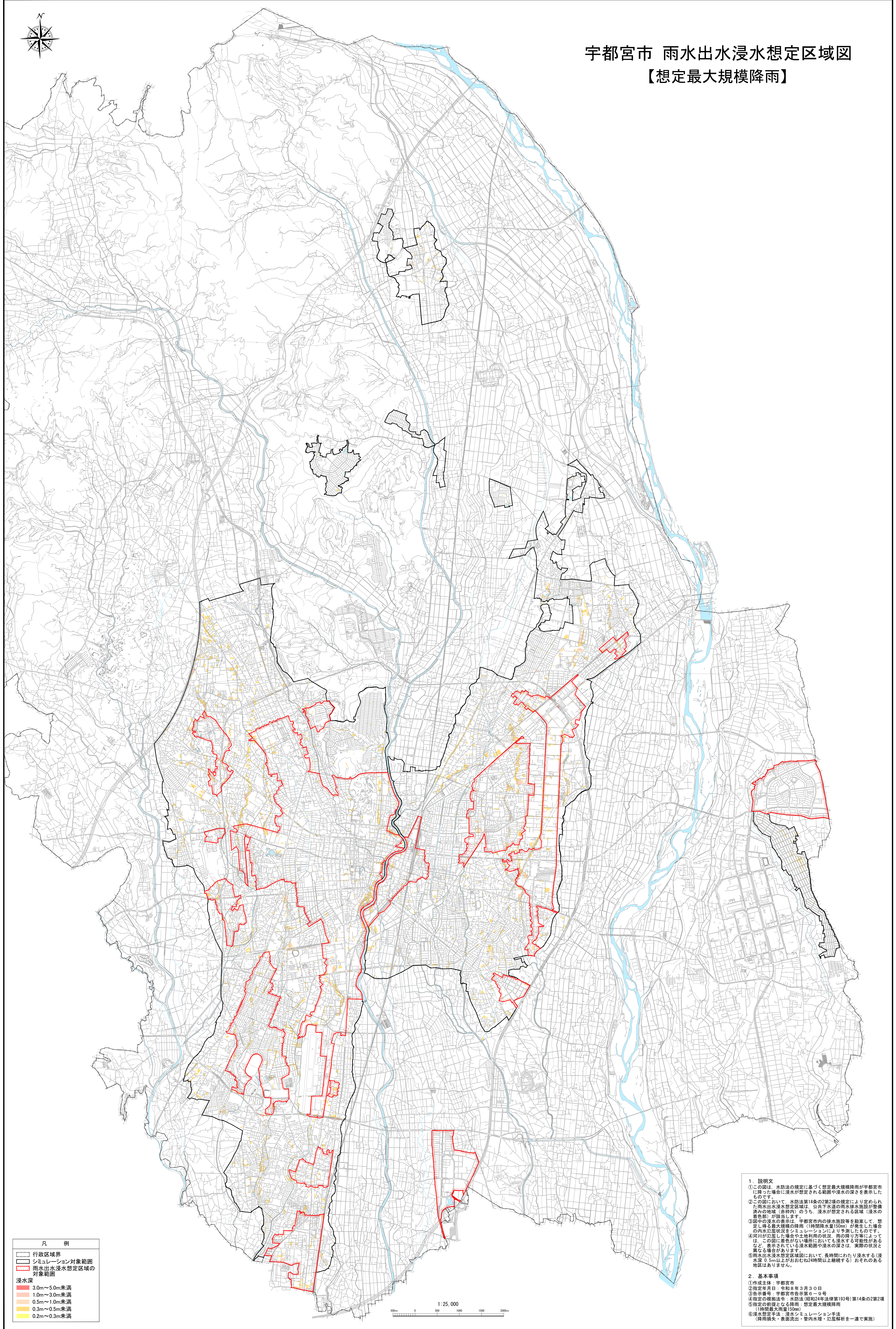


# 宇都宮市 雨水出水浸水想定区域図 【想定最大規模降雨】



凡 例	
	行政区境界
	シミュレーション対象範囲
	雨水出水浸水想定区域の対象範囲
浸水深	
	3.0m～5.0m未満
	1.0m～3.0m未満
	0.5m～1.0m未満
	0.3m～0.5m未満
	0.2m～0.3m未満

1. 説明文  
 ①この図は、水防法の規定に基づく想定最大規模降雨が宇都宮市に降った場合に浸水が想定される範囲や浸水の深さを表示したものです。  
 ②この図において、水防法第14条の2第2項の規定により定められた雨水出水浸水想定区域は、公共下水道の雨水排水施設が整備済みの地域（赤地内）のうち、浸水が想定される区域（浸水の着色部）が該当します。  
 ③図中の浸水の表示は、宇都宮市内の排水施設等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨（1時間降雨量150mm）が発生した場合の内水氾濫状況をシミュレーションにより予測したものです。  
 ④河川が氾濫した場合や土地利用の状況、雨の降り方等によっては、この図に着色がない場所においても浸水する可能性があるなど、表示されている浸水範囲や浸水の深さは、実際の状況と異なる場合があります。  
 ⑤雨水出水浸水想定区域図において、長時間にわたり浸水する（浸水深が0.5m以上がおおむね24時間以上継続する）おそれのある地区はありません。

2. 基本事項  
 ①作成主体：宇都宮市  
 ②指定年月日：令和8年3月30日  
 ③告示番号：宇都宮市告示第6-9号  
 ④指定の根拠法令：水防法（昭和24年法律第193号）第14条の2第2項  
 ⑤指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨（1時間最大雨量150mm）  
 ⑥浸水想定手法：浸水シミュレーション手法（降雨損失・表層流出・管内水理・氾濫解析を一連で実施）